INSTRUCTIONS FOR USE
MODE D'EMPLOI

QUARTZ MOVEMENT

CALIBRES 2508-2601-2610-2612-2710-2712-2713-2714-2716

AUDEMARS PIGUET
Le Brassus

1
2
3
AUDEMARS PIGUET
12
6
8
SWISS MADE
A
B
C
D
E

日本語

日本語

使用説明書の目次はインタラクティブになっています。

読みたい項目のタイトルもしくはサブタイトルをクリックしてください。

目次に戻りたい場合は縦に配された白いインデックス «日本語» をクリックしてください。

保証とお手入れ

時計の保証、および推奨するお手入れ方法に関する全ての詳細な情報は、証明書および付属の保証書に記されています。

目次

イントロダクション 174 ページ
- オーデマ ピゲのマニュファクチュール

時計について 178 ページ
- 概要

この時計について 180 ページ
- ムーブメント
- ムーブメントの仕様

機能の使い方 190 ページ
- 時計の表示と機能
- 時刻合わせ
- 日付の調整
- ご使用上の注意

イントロダクション

オーデマ ピゲの マニュファクチュール

時計製造技術の発祥の地、ジュウ渓谷

ジュネーブの約50 km北、スイス･ジュラ山脈の中に、今日までその自然の魅力を保っている地域、ジュウ渓谷があります。この山岳地帯は気候が厳しく、土壌も痩せていたため、この地に根を下ろした人々は18世紀の中頃に、農業以外の収入の道を探すことを考えました。コンビェと呼ばれたこの土地の人々は、手先の器用さと新しいものを創造する力、また不屈の精神を活かして、時計製造業へと発展していくことになりました。

こうして作られたムーブメントは質が高く、ジュネーブの企業に大変な好評をもって迎えられ、完全な時計に仕上げられたのでした。

1740年以降、ジュウ渓谷のみで時計製造業は自立した産業として発展することができるようになりました。このとき以来、この地域は、ある年代記の1881年の項に記されているように、「急速に発展を遂げた桃源郷」へと変貌したのです。

偉大なる冒険に挑んだ2つの名前

1875年、複雑時計の製作に情熱を傾ける2人の若き天才時計職人、ジュール=ルイ・オーデマとエドワール=オーギュスト・ピゲが、高級時計産業が盛んな地、ジュウ渓谷で2つの才能を集結させ、複雑機構を搭載した時計を開発・製作しようと決意しました。2人の決意、想像力、そして規律の正しさは、ただちに成功を収めました。1885年ごろ2人はジュネーブに支店を構え、1889年のパリ万国博覧会の際には様々な超複雑懐中時計を発表して、新たな取り引き関係を広げます。オーデマ ピゲのマニュファクチュールは年々と発展を続け、例えば1892 年には初めてのミニッツリピーター機能付きの腕時計、1915年にはそれまで実現されたことのない5分単位ミニッツリピーター機能を備えた最小ムーブメントを製作するなどして、高級時計産業の歴史を彩ってきました。

1918年からは、創設者の息子たちが事業を受け継いでいます。男性用、女性用の腕時計の製作に卓越した技術を発揮し、極薄の洗練された新しいムーブメントを作り出しています。1929年のウォール・ストリート株価大暴落によって厳しい経営を強いられるものの、粘り強さと信念を持ち続けることで、まずスケルトンと呼ばれる時計の製作を再び軌道に乗せ、その後クロノグラフ付き時計の製造に乗り出しました。しかし、この新しい勢いも、第二次世界大戦によって突然中断を余儀なくされてしまいます。戦後は再編成をし、マニュファクチュールは、「伝統と革新」を追及しつつ、ハイエンドウオッチの製作に注力。そして特に、クリエイティブの斬新さという方針により、戦略は実を結んだのです。

国際的な成功を収めたオーデマ ピゲ は、1972年にステンレススティールを用いた世界初のラグジュアリースポーツウオッチとして発表され、発売と同時に大きな成功を収めたロイヤル オークの製作をはじめ、1986年に発表された世界初の自動巻きの極薄トゥールビヨン腕時計などの製作を続けてきました。以来、マニュファクチュールの創造のひらめきは衰えることなく、比類ないムーブメントを備えた独自の美しさを持つ時計を世に送り続けています。こうして80年代末には複雑時計のテイストをコンテンポラリーなものに一新し、1999年には見事なコレクション、トラディション オブ エクセレンスを発表します。オーデマ ピゲはこのシリーズの一環として、オーバルケースデザインのミレネリーのトラディション オブ エクセレンスNo.5を発表しました。 この時計には、パワーリザーブ・インジケーター機能、デットビートセコンド機能、垂直に配された永久カレンダーが備わっており、さらには潤滑油を必要とせずに革命的な高い効率で機能する新脱進機システムを搭載することにより、伝統に根付いた大胆なスピリットを実現しながら、未来をも約束しています。

時計について
概要

オーデマ ピゲはクオーツに敬意を表します。1970年代に誕生したクオーツは、時計の精度という概念を完全に覆しました。

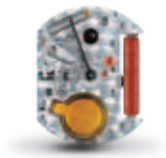
クォーツは性能の面では優れていますが、機械式ウォッチのもつプレステージには及びません。

しかしながら、これら電子ムーブメントの性能を最大限に活かすことを決意したオーデマ ピゲは、プロフェッショナル向けの洗練を極めた機器を製造することも可能にしたこの最先端技術に、再度脚光をあてます。

技術的観点からいうと、クォーツ・ムーブメントには、レギュレーター（計時装置）として、電流を通した水晶が使用されています。この<共振子>は、非常に高い周波数（32 768 Hz）で振動し、時を均等に刻みます。水晶振動子の発する電気信号が集積回路に保存され、回路はアナログ表示のクォーツウォッチの場合、この振動を1秒、5秒、または10秒のパルスに分割します。

基本ムーブメント

キャリバー 2508



ダイヤル側

ケースバック

ムーブメントの技術仕様

ムーブメントの厚さ (電池なしで) : 1.60 ミリ
全体の寸法 : 17.20 x 13.50 ミリ
石数: 7
振動数: 32,768 Hz
電池 (モデルにより) : No 321または377
　電圧: 1.55 V
　直径: 6.80 ミリ
　モデルの厚さ: 1.65または 2.60 ミリ
　最低電池寿命およそ30ヶ月
10秒で1駆動パルスのステップ モーター
精度 :1年に±2分

キャリバー 2601

ダイヤル側

ケースバック

ムーブメントの技術仕様

ムーブメントの厚さ (電池なしで) : 1.80 ミリ
全体の寸法 : 12.00 x 9.70 ミリ
石数 : 3
振動数 : 32,768 Hz
電池 : No 321
　電圧: 1.55 V
　直径: 6.80 ミリ
　厚さ: 1.65 ミリ
　最低電池寿命およそ36ヶ月
1分で1駆動パルスのステップ モーター
精度 : 1年に±2分

基本ムーブメント

キャリバー 2610

ダイヤル側

ケースバック

ムーブメントの技術仕様

ムーブメントの厚さ（電池なしで）: 1.90ミリ
直径 : 16.50ミリ
石数 : 8
振動数 : 32,768 Hz
電池（モデルにより）: No 321または364
　電圧: 1.55 V
　直径: 6.80 ミリ
　モデルの厚さ: 1.65または2.10ミリ
　最低電池寿命およそ24ヶ月
5秒で1駆動パルスのステップ モーター
精度 : 1年に±2分

キャリバー 2612

ダイヤル側

ケースバック

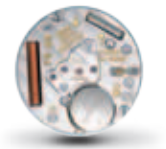
ムーブメントの技術仕様

ムーブメントの厚さ（電池なしで）: 1.90ミリ
直径 : 21.10ミリ
石数 : 8
振動数 : 32,768 Hz
電池（モデルにより）: No 315 、362または397
　電圧: 1.55 V
　直径 : 7.90ミリ
　モデルの厚さ: 1.65、2.10または2.60ミリ
　最低電池寿命およそ24ヶ月
5秒で1駆動パルスのステップ モーター
精度 : 1年に±2分

基本ムーブメント

キャリバー 2710

ダイヤル側



ケースバック

ムーブメントの技術仕様

ムーブメントの厚さ (電池なしで) : 1.90 ミリ
直径 : 16.20 ミリ
石数 : 7
振動数 : 32,768 Hz
電池 (モデルにより) : No 317 または379
電圧: 1.55 V
直径: 5.80 ミリ
モデルの厚さ: 1.65 または 2.15 ミリ
最低電池寿命およそ38ヶ月
5秒で1駆動パルスのステップ モーター
精度 : 1年に±2分

キャリバー 2712

ダイヤル側

ケースバック

ムーブメントの技術仕様

ムーブメントの厚さ (電池なしで) : 1.90 ミリ
直径 : 21.10 ミリ
石数 : 7
振動数 : 32,768 Hz
電池 (モデルにより) : No 315、362、397 または329
電圧: 1.55 V
直径: 7.90 ミリ
モデルの厚さ: 1.65、2.10、2.60 または3.10 ミリ
最低電池寿命およそ間24と72ヶ月
5秒で1駆動パルスのステップ モーター
精度 : 1年に±2分

基本ムーブメント

キャリバー 2713

ダイヤル側

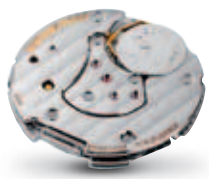
ケースバック

ムーブメントの技術仕様

ムーブメントの厚さ（電池なしで）: 2.225ミリ
直径 : 18.39ミリ
石数 : 7
振動数 : 32,768 Hz
電池（モデルにより）: No 315、362または397
　電圧: 1.55 V
　直径 : 7.90ミリ
　モデルの厚さ: 1.65、2.10または2.60ミリ
　最低電池寿命およそ39、43または62ヶ月
1秒で1駆動パルスのステップ モーター
精度: 1年に±2分

キャリバー 2714

ダイヤル側



ケースバック

ムーブメントの技術仕様

ムーブメントの厚さ（電池なしで）: 2.875ミリ
直径 : 26.185ミリ
石数 : 5
振動数 : 32,768 Hz
電池 : No 371
　電圧: 1.55 V
　直径 : 9.50ミリ
　厚さ: 2.10ミリ
　最低電池寿命およそ40ヶ月
1秒で1駆動パルスのステップ モーター
精度: 1年に±3分
巻真を時刻合わせの位置に引き出しておくと電池の消費を70%節約することができます

この時計について
基本ムーブメント

キャリバー 2716

ダイヤル側

ケースバック

ムーブメントの技術仕様

ムーブメントの厚さ（電池なしで）: 2.875 ミリ
直径 : 26.185 ミリ
石数 : 5
振動数 : 32,768 Hz
電池 : No 371
　電圧: 1.55 V
　直径 : 9.50 ミリ
　厚さ : 2.10 ミリ
　最低電池寿命およそ40ヶ月
1秒で1駆動パルスのステップ モーター
精度: 1年に±3分
巻真を時刻合わせの位置に引き出しておくと電池の消費を70%節約することができます

機能の使い方

腕時計の表示機能

(図を参照)

1. 時針
2. 分針
3. 日付窓 (該当モデルのみ)

キャリバー2508

この時計は2つのポジションを有するリューズを備えています。

A ニュートラル位置にあるリューズ
(モデルによってはネジ込んだ位置)

B 時刻合わせ

キャリバー2610 - 2612 - 2710 - 2712 - 2713 - 2714 - 2716

この時計は2または3段階式のリューズを備えています。

A ニュートラル位置にあるリューズ
(モデルによってはネジ込んだ位置)

B クイック日付修正

C 時刻合わせ

キャリバー2601のみ、モデルにより

D プッシュボタン (リューズの中心)

E プッシュボタン (ケースバック)

機能の使い方

時刻合わせ（キャリバー2601以外）

リューズを B 位置（キャリバー2508）または C 位置（キャリバー 2610 - 2612 - 2710 - 2712 - 2713 - 2714 - 2716）まで引き出します。時刻合わせをする時はリューズを前後に回すことができます。

注意：日付を調整する時に正午と零時を間違えないようにご注意下さい。

時刻合わせ（キャリバー2601のみ）

時刻合わせはモデルによりリューズの中心(D) またはケースバック(E)に位置するプッシュボタンで行います。

- 2秒以内のプッシュで分針が1分進みます。
- 2~4秒のプッシュで1時間進みます(時間帯の変更)
- 4秒以上のプッシュで針は進み続けます。

日付の調整（キャリバー2610 - 2612 - 2710 - 2712 - 2713 - 2714 - 2716のみ）

誤作動を防ぐため、日付メカニズムが作動していない午前1時から午後8時までの間に操作を行うことをお勧めいたします。

時計が正確な日付を表示していない場合は、リューズを B 位置（日付のクイック修正）に引き出し、合わせたい日付が現れるまで時計回りに回してください。

ご使用上の注意（キャリバー2714 - 2716のみ）

ウォッチを長期間お使いにならない時は、リューズを時刻合わせの位置（引き出した位置）にしておくことをお勧めします。電池寿命を節約することができます。